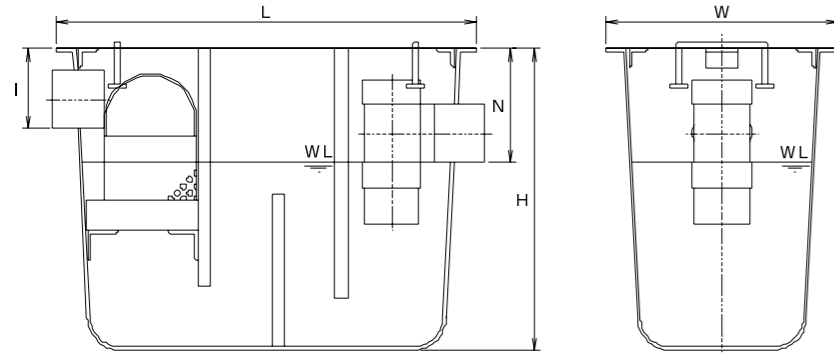
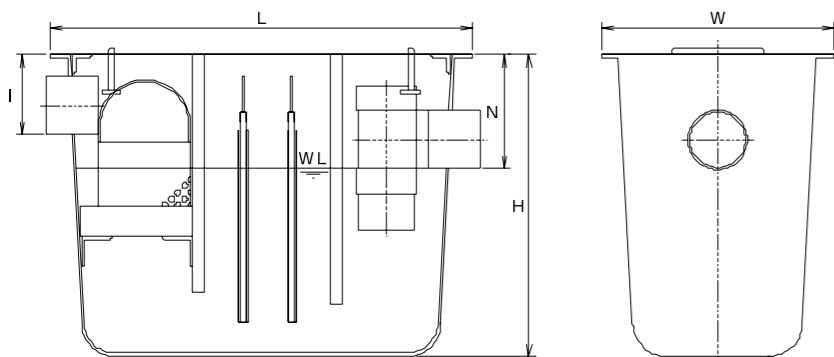


# DAIE グリーストラップ

## DFAタイプ



## DFBタイプ



### 容量寸法表 (DFAタイプ)

型 式	DFA-60	DFA-120	DFA-180	DFA-250	DFA-500
実 容 量 (l)	60	120	180	250	500
本 体 長 L (mm)	685	810	1047	1302	1640
本 体 幅 W (mm)	377	460	548	705	780
全 高 H (mm)	490	572	572	580	720
流入管底 I (mm)	130	130	155	155	155
流入管口径	75	75	100	100	100
流出管底 N (mm)	185	177	177	175	200
流出管口径	75	75	100	100	100
材 質	FRP				
槽 数	3	3	3	4	4
蓋 枚 数	1	1	2	3	4

※オプションにて高上げがあります。

※蓋はS S製鋼板のエポタール塗装です。

※蓋の耐圧は人荷重、オプションにて2t、4tがあります。その場合、全高、管底は変更になります。

### 容量寸法表 (DFBタイプ)

型 式	DFB-60	DFB-120	DFB-180	DFB-250	DFB-500
実 容 量 (l)	60	120	180	250	500
本 体 長 L (mm)	685	810	1047	1302	1640
本 体 幅 W (mm)	377	460	548	705	780
全 高 H (mm)	490	572	572	580	720
流入管底 I (mm)	130	130	155	155	155
流入管口径	75	75	100	100	100
流出管底 N (mm)	185	177	177	175	200
流出管口径	75	75	100	100	100
材 質	FRP				
槽 数	3	3	3	4	4
蓋 枚 数	1	1	2	3	4

※オプションにて高上げがあります。

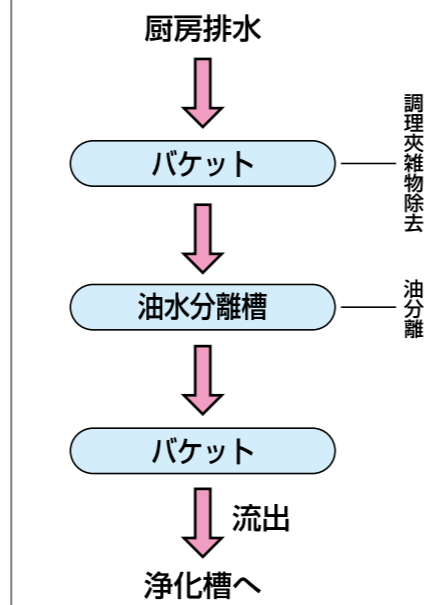
※蓋はS S製鋼板のエポタール塗装です。

※蓋の耐圧は人荷重、オプションにて2t、4tがあります。その場合、全高、管底は変更になります。

※フィルターは容量によって枚数が異なります。

●500ℓを超えるタイプにつきましては、容量に合わせて設計・製造いたしますので担当営業所へお問い合わせください。

### ■フローシート



## DAIE 大栄産業株式会社

本社  
〒470-2403 愛知県知多郡美浜町大字北方字西側 85-1  
☎0569-82-0338 FAX0569-82-2114

北海道営業所  
〒065-0022 札幌市東区北22条東3丁目1-35 ハイテクビル・さっぽろ  
☎011-748-3200 FAX011-748-3221

仙台営業所  
〒983-0038 宮城県仙台市宮城野区新田 1-3-52  
☎022-239-9001 FAX022-239-9002

埼玉営業所  
〒346-0016 埼玉県久喜市東 2-17-2 八代ビル 2F  
☎0480-21-8231 FAX0480-21-8337

東京営業所  
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 5丁目34番1号 OAK-BLD(オークビル)503  
☎03-3803-7531 FAX03-3803-7532

静岡営業所  
〒417-0801 静岡県富士市大淵 2897-5 イデキョウビル内  
☎0545-35-5783 FAX0545-35-5784

豊橋出張所  
〒441-8122 愛知県豊橋市天伯町六ツ美 77-1  
☎0532-48-8029 FAX0532-37-7372

大阪営業所  
〒569-0034 大阪府高槻市大塚町1丁目15-7 サニーコート西口3F-C号  
☎0726-73-3202 FAX0726-73-9240

岡山出張所  
〒702-8002 岡山県岡山市桑野 714-1-5  
☎086-277-9707 FAX086-276-0453

広島営業所  
〒731-6136 広島県広島市佐伯区桑々園 2-1-38 藤井ビル 404  
☎082-923-9988 FAX082-923-9987

福岡営業所  
〒814-0153 福岡県福岡市城南区樋井川 3-19-1  
☎092-552-4904 FAX092-511-8122

大分出張所  
〒879-7152 大分県豊後大野市三重町百枝字長迫 1953  
☎0974-22-8218 FAX0974-22-8489

鹿児島出張所  
〒899-7301 鹿児島県曾於郡大崎町葦田 2918-1  
☎0994-71-6185 FAX0994-71-6186

URL <http://www.daie-industry.co.jp>

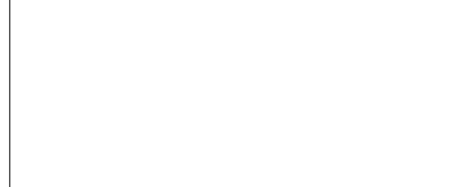
E-mail [honsya@daie-industry.co.jp](mailto:honsya@daie-industry.co.jp)

商品やサービスに対するご意見、ご要望をお聞かせ下さい。

ISO 14001認証取得

ISO 9001認証取得

### ■取扱店



自然にやさしい  
**DAIE**

# DAIE グリーストラップ



レストラン・ホテルの厨房排水・自動車整備工場やガソリンスタンドの鉱油系排水等の油除去に効果を発揮します。

### 特 長

- ① 本体及び内部部品はFRP、ステンレス、ポリ塩化ビニールを使用している為、衛生的で、腐食や破損の心配がありません。
- ② 流入部に夾雑物を除去するバケツを付けるなどメンテナンス(掃除)がしやすく、またグリース阻集効率の高い内部構造となっています。
- ③ 2タイプ(フィルター有無)・10種類のグリーストラップが揃っていますので、必要容量に合わせて機種を選ぶことができます。

大栄産業株式会社

# グリース阻集器SHASE-S217-2008に基づく選定

## ■各因子の標準値(表-1)

食 種	W <sub>m</sub>	t <sup>a)</sup>	k	g <sub>u</sub>	g <sub>b</sub>
	店舗全面積 1 m <sup>2</sup> ・1日あたり の使用水量 [L/(m <sup>2</sup> ・日)]	1日当たりの ちゅう房使用時間 [min/日]	危険率を用いて 定めたときの 流量の平均流量 に対する倍率	店舗全面積 1 m <sup>2</sup> ・1日あたり の阻集グリース の質量 [g/(m <sup>2</sup> ・日)]	店舗全面積 1 m <sup>2</sup> ・1日あたり のたい積残さの 質量 [g/(m <sup>2</sup> ・日)]
営業用ちゅう房	中国(中華)料理 130	720	3.5	18.0	8.0
洋食	95			9.0	3.5
和食	100			7.0	2.5
ラーメン	150			19.5	7.5
そば・うどん	150			9.0	3.0
軽食	90			6.0	2.0
喫茶	85			3.5	1.5
ファーストフード	20			3.0	1.0
社員・従業員用ちゅう房	90	600		6.5	3.0

注<sup>a)</sup> 1日当たりの使用時間が前もってわかっている場合は、その時間を1日当たりのちゅう房使用期間としてもよい。

## ■補正回転数の標準値(表-2)

食 種	因子	補正回転数 [人/(席・日)]															
		ちゅう房を含む店舗全面積 [m <sup>2</sup> ] <sup>a)</sup>															
		25	50	75	100	125	150	175	200	250	300	400	500	600	700	800	1000
営業用ちゅう房	中国(中華)料理	-	-	3.1	3.1	3.2	3.3	3.3	3.3	3.4	3.4	3.4	-	-	-	-	-
	洋食	-	-	-	2.0	2.1	2.3	2.4	2.6	2.8	2.9	3.1	3.2	3.3	3.4	-	-
	和食	-	-	2.1	2.3	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.2	-	-	-	-	-
	ラーメン・そば・うどん	-	2.9	3.5	4.1	4.4	4.8	5.0	5.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	軽食	3.3	4.2	4.4	4.7	4.8	4.9	4.9	5.0	5.1	-	-	-	-	-	-	-
	喫茶	3.7	4.7	5.3	5.7	5.9	6.0	6.1	6.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファーストフード	3.3	4.2	4.4	4.7	4.8	4.9	4.9	5.0	5.1	-	-	-	-	-	-	-
社員・従業員用ちゅう房		-	-	-	-	2.4	2.6	2.8	3.0	3.3	3.6	3.8	3.9	4.1	4.2	4.3	4.5

注<sup>a)</sup> ちゅう房を含む店舗全面積の値が表中の中間となる場合には、比例補正して求める。

## ■回転数の標準値及び掃除周期(表-3)

食 種	回転数 [人/(席・日)]
営業用ちゅう房	中国(中華)料理 5.0
	洋食 4.5
	和食 5.0
	ラーメン・そば・うどん 5.0
	軽食 7.0
	喫茶 8.0
	ファーストフード 8.0
社員・従業員用ちゅう房	4.0

## ■許容流入流量及び標準阻集グリース量(表-4)

機種	条件	実容量 (ℓ)	許容流入流量 (ℓ/min)	標準阻集グリース量 (kg)
DFA、DFB-	60	60	45	14.1
DFA、DFB-	120	120	90	28.4
DFA、DFB-	180	180	135	42.5
DFA、DFB-	250	250	187.5	59.0
DFA、DFB-	500	500	375	118.1

註1) DFA・・・浮上分離方式 DFB・・・フィルター分離方式

## 1.次に示す式によって、流入流量及び阻集グリース量を計算します。

### ①流入流量の計算方法

$$Q = A \cdot w_m \times \frac{n}{nO} \times \frac{1}{t} \cdot k$$

Q : 流入流量 [ℓ/min]  
 A : 厨房を含む店舗全面積 (以下店舗全面積という) [m<sup>2</sup>]  
 w<sub>m</sub> : 店舗全面積 1 m<sup>2</sup>・1日あたりの使用水量 (表-1) [ℓ/m<sup>2</sup>・日]  
 n : 回転数 (1席1日あたりの使用人数) (受渡し当事者間の打合せによるが不明の場合は、推奨回転数 表-3を使う) [人/席・日]  
 nO : 補正回転数 (補正回転数 表-2を使う) [人/席・日]  
 t : 1日あたりの厨房使用時間 (表-1) [min/日]  
 k : 危険率を用いて定めたときの流量の平均流量に対する倍率 (表-1) [倍]

### ②阻集グリース及びたい積残さの質量の計算方法

$$G = G_u + G_b$$

G : 阻集グリース量及びたい積残さの質量 [kg]  
 G<sub>u</sub> : 阻集グリースの質量 [kg]  
 G<sub>b</sub> : たい積残さの質量 [kg]

### ③阻集グリースの質量の計算方法

$$G_u = A \cdot g_u \times \frac{n}{nO} \times i \cdot u \cdot C_2$$

G<sub>u</sub> : 阻集グリースの質量 [kg]  
 A : 厨房を含む店舗全面積 (以下店舗全面積という) [m<sup>2</sup>]  
 g<sub>u</sub> : 店舗全面積 1 m<sup>2</sup>・1日あたりの阻集グリースの質量 (表-1) [g/m<sup>2</sup>・日]  
 n : 回転数 (1席1日あたりの使用人数) (受渡し当事者間の打合せによるが不明の場合は、推奨回転数 表-3を使う) [人/席・日]  
 nO : 補正回転数 (補正回転数 表-2を使う) [人/席・日]  
 i : 阻集グリースの掃除周期 (表-3) により7日 [日]  
 C<sub>2</sub> : 定数 (= 1/10<sup>3</sup>) [kg/g]

### ④たい積残さの質量の計算方法

$$G_b = A \cdot g_b \times \frac{n}{nO} \times i \cdot b \cdot C_2$$

G<sub>b</sub> : たい積残さの質量 [kg]  
 A : 厨房を含む店舗全面積 (以下店舗全面積という) [m<sup>2</sup>]  
 g<sub>b</sub> : 店舗全面積 1 m<sup>2</sup>・1日あたりのたい積残さの質量 (表-1) [g/m<sup>2</sup>・日]  
 n : 回転数 (1席1日あたりの使用人数) (受渡し当事者間の打合せによるが不明の場合は、推奨回転数 表-3を使う) [人/席・日]  
 nO : 補正回転数 (補正回転数 表-2を使う) [人/席・日]  
 i : たい積残さの掃除周期 (表-3) により30日 [日]  
 C<sub>2</sub> : 定数 (= 1/10<sup>3</sup>) [kg/g]

## 2.槽容量の決定

算出した流入流量 (Q)・阻集グリース及びたい積残さの質量 (G) を (表-4) と比較し、(Q) 及び (G) を共に上回る許容流入水量及び標準阻集グリース量を持つ槽容量に決定する。

### 計算例 ■店舗全面積200m<sup>2</sup>のレストラン(洋食店)に設置するグリーストラップの選定

#### ●流入流量

$$Q = A \cdot w_m \times \frac{n}{nO} \times \frac{1}{t} \cdot k$$

A : 店舗全面積 200 [m<sup>2</sup>]  
 w<sub>m</sub> : 使用水量 (表-1) 95 [ℓ/m<sup>2</sup>・日]  
 n : 推奨回転数 (表-3) 4.5 [人/席・日]  
 nO : 補正回転数 (表-2) 2.6 [人/席・日]  
 t : 使用時間 (表-1) 720 [min/日]  
 k : 流量の平均流量に対する倍率3.5 [倍]  
 よって、Q = 200 × 95 × (4.5/2.6) × (1/720) × 3.5 = 159.9

#### ●阻集グリース及びたい積残さの質量

$$G = G_u + G_b$$

阻集グリースの質量

$$G_u = A \cdot g_u \times \frac{n}{nO} \times i \cdot u \cdot C_2$$

A : 店舗全面積 200 [m<sup>2</sup>]  
 g<sub>u</sub> : 阻集グリースの質量 (表-1) 9.0 [g/m<sup>2</sup>・日]  
 n : 推奨回転数 (表-3) 4.5 [人/席・日]  
 nO : 補正回転数 (表-2) 2.6 [人/席・日]

i : 阻集グリースの掃除周期 (表-3) 7 [日]  
 C<sub>2</sub> : 定数 (= 1/10<sup>3</sup>) 1/1000 [kg/g]  
 よって、G<sub>u</sub> = 200 × 9.0 × (4.5/2.6) × 7 × (1/1000) = 21.9 [kg]

たい積残さの質量

$$G_b = A \cdot g_b \times \frac{n}{nO} \times i \cdot b \cdot C_2$$

A : 店舗全面積 200 [m<sup>2</sup>]  
 g<sub>b</sub> : たい積残さの質量 (表-1) 3.5 [g/m<sup>2</sup>・日]  
 n : 推奨回転数 (表-3) 4.5 [人/席・日]  
 nO : 補正回転数 (表-2) 2.6 [人/席・日]  
 i : たい積残さの掃除周期 (表-3) 30 [日]  
 C<sub>2</sub> : 定数 (= 1/10<sup>3</sup>) 1/1000 [kg/g]  
 よって、G<sub>b</sub> = 200 × 3.5 × (4.5/2.6) × 30 × (1/1000) = 36.4 [kg]  
 従って、G = 21.9 + 36.4 = 58.3 [kg]

#### ●グリーストラップの型式選定

上記の結果と表-4を比較して

流入流量  
 Q = 166.3 [ℓ/min] < 許容流入流量 187.5 [ℓ/min] → 槽容量 250 ℓ  
 阻集グリース及びたい積残さの質量  
 G = 58.3 [kg] < 標準阻集グリース量 59.0 [kg] → 槽容量 250 ℓ  
 従って弊社型式、DFA 250かDFB250をお選び下さい。